



2025年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社フェローテックホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 賀 賢 漢  
(コード番号:6890 東証スタンダード市場)  
問 合 わ せ 先 I R・広報部長 野 田 耕 一  
( 0 3 - 3 2 8 1 - 8 1 8 6 )

### 定款の一部変更に関するお知らせ

株式会社フェローテックホールディングス（代表取締役社長 賀 賢漢、以下「当社」）は、本日開催の取締役会において、2025年6月27日開催予定の第45期定時株主総会に、定款の一部変更案を附議することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 変更の理由について

(1) 当社は2025年7月1日（予定）をもって、当社の完全子会社である株式会社フェローテックマテリアルテクノロジーズを吸収合併（以下「本吸収合併」とします。）し、持株会社から自ら事業を行う事業会社へ移行いたします。この経営体制の変更に伴い、当社の商号および事業目的を変更するものがあります。なお、かかる商号および事業目的の変更は、本吸収合併の効力発生を条件として、本吸収合併の効力発生日（2025年7月1日（予定））に効力が発生するものとし、また、その旨の附則を設けるものであります。

※商号変更については2025年2月13日付開示「当社の商号変更および定款の一部変更（商号）のお知らせ」も併せてご参照ください。

(2) 法令に定める監査役員の員数を欠くことになる場合に備え、補欠監査役に関する規定を新設し、補欠監査役の選任決議の有効期間を定めるとともに、現行定款第30条第2項を変更し、補欠監査役が監査役に就任した場合の任期を明確にするものであります。

#### 2. 定款変更の内容

別紙のとおりです。

#### 3. 変更予定日

- (1) 商号及び事業目的の変更：2025年7月1日（本吸収合併の効力発生日）
- (2) 補欠監査役に関する規定の変更：2025年6月27日（定時株主総会開催日）

#### 4. 備考

2025年6月27日開催予定の定時株主総会で承認されることを条件とします。

以 上

<別紙> (下線部分は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更定款
第1章 総則	第1章 総則
<p>第1条 (商号) 当社は、<u>株式会社フェローテックホールディングス</u>と称し、英文では、<u>Ferrotec Holdings Corporation</u>と表示する。</p> <p>第2条 (目的) 当社は、<u>次の事業およびこの関連事業を営むこと、ならびに次の事業およびこの関連事業を営む国内および外国会社の株式もしくは持分を保有することにより当該会社の事業活動を支配、管理することを目的とする。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <u>磁性流体および磁性流体技術に基づく又は応用した製品の開発、製造、販売ならびに輸出入</u></li> <li>2. <u>半導体製造装置、液晶製造装置、真空装置および同部品の開発、製造、販売、輸出入ならびに修理</u></li> <li>3. <u>熱電素子および半導体材料、同部品および応用した製品の開発、製造、販売ならびに輸出入</u></li> <li>4. <u>コンピュータ、コンピュータ周辺機器および同部品の開発、製造、販売、ならびに輸出入、およびコンピュータソフトウェアの開発、販売ならびに輸出入</u></li> <li>5. <u>電気機器部品および電子機器部品の開発、製造、販売ならびに輸出入</u></li> <li>6. <u>メッキ加工およびメッキ液、電極、電子基板等の部品の開発、製造、販売ならびに輸出入</u></li> <li>7. <u>測定機器、計量機器、分析機器および同部品の開発、製造、販売ならびに輸出入</u></li> <li>8. <u>切削機器、洗浄機器および同部品の開発、製造、販売ならびに輸出入</u></li> <li>9. <u>医療用機械・器具・部材の開発、製造、販売ならびに輸出入</u></li> <li>10. <u>食品製造用機械・器具・部材の開発、製造、販売ならびに輸出入</u></li> <li>11. <u>不動産の開発、売買、賃貸および管理</u></li> <li>12. <u>前各号の事業に関する技術およびエンジニアリングの援助ならびにサービスの提供</u></li> <li>13. <u>前各号に付帯関連する事業</u></li> </ol> <p style="text-align: center;">(条文省略)</p>	<p>第1条 (商号) 当社は、<u>株式会社フェローテック</u>と称し、英文では、<u>Ferrotec Corporation</u>と表示する。</p> <p>第2条 (目的) 当社は、<u>次の事業を営むことを目的とする。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <u>電子材料、半導体関連部品、精密加工部品の製造、販売および輸出入</u></li> <li>2. <u>真空シール、石英製品、セラミックス、シリコン部品、磁性流体、熱電素子その他の機能性材料および電子デバイス関連製品の研究、開発、製造、販売、応用技術の提供、保守および輸出入</u></li> <li>3. <u>半導体製造装置、太陽電池関連装置、電子機器およびその周辺機器の設計、製造、販売、保守および輸出入</u></li> <li>4. <u>産業用ロボット、自動化装置および精密機械器具の設計、製造、販売、保守および輸出入</u></li> <li>5. <u>医療機器、バイオ関連機器、環境関連機器の開発、製造、販売、貸与、修理および輸出入</u></li> <li>6. <u>半導体製造装置部品等に対する精密再生洗浄ならびにこれに関連する技術開発、処理、分析、販売および受託サービスの提供</u></li> <li>7. <u>子会社および関連会社のための設備、機器、資材等の購買代行、輸入代行および調達業務</u></li> <li>8. <u>前各号に関するコンサルティング業務</u></li> <li>9. <u>知的財産権 (特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権その他これらに類する権利) の取得、保有、管理、運用、譲渡、貸与および使用許諾に関する業務</u></li> <li>10. <u>国内外における子会社および関連会社の経営指導、経営管理ならびにこれらに付随する業務</u></li> <li>11. <u>有価証券の取得、保有、売買、運用および投資に関する業務</u></li> <li>12. <u>不動産の取得、保有、利用、賃貸、管理および売買</u></li> <li>13. <u>その他、当社の目的を達成するために必要な一切の事業</u></li> </ol> <p style="text-align: center;">(条文省略)</p>

現行定款	変更定款
<p data-bbox="300 172 651 203">第5章 監査役および監査役会</p> <p data-bbox="411 241 539 273">(条文省略)</p> <p data-bbox="165 313 384 344">第29条 (選任方法)</p> <p data-bbox="189 347 647 378">監査役は、株主総会において選任する。</p> <p data-bbox="170 380 778 481">2. 監査役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う。</p> <p data-bbox="432 483 517 515">(新設)</p> <p data-bbox="432 620 517 651">(新設)</p> <p data-bbox="165 761 333 792">第30条 (任期)</p> <p data-bbox="165 795 767 896">監査役の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。</p> <p data-bbox="170 898 767 999">2. 任期の満了前に退任した監査役の補欠として選任された監査役の任期は、退任した監査役の任期の満了する時までとする。</p> <p data-bbox="411 1173 539 1205">(条文省略)</p> <p data-bbox="432 1245 517 1276">(新設)</p>	<p data-bbox="941 172 1292 203">第5章 監査役および監査役会</p> <p data-bbox="1053 241 1181 273">(条文省略)</p> <p data-bbox="810 313 1029 344">第29条 (選任方法)</p> <p data-bbox="834 347 1294 378">監査役は、株主総会において選任する。</p> <p data-bbox="815 380 1409 481">2. 監査役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う。</p> <p data-bbox="815 483 1409 618">3. <u>当社は、会社法第329条第3項の規定に基づき、法令または本定款に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、株主総会において補欠監査役を選任することができる。</u></p> <p data-bbox="815 620 1409 721">4. <u>前項の補欠監査役の選任に係る決議が効力を有する期間は、当該決議後最初に到来する定時株主総会の開始の時までとする。</u></p> <p data-bbox="810 761 978 792">第30条 (任期)</p> <p data-bbox="810 795 1409 896">監査役の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。</p> <p data-bbox="815 898 1409 1133">2. 任期の満了前に退任した監査役の補欠として選任された監査役の任期は、退任した監査役の任期の満了する時までとする。但し、<u>前条第3項により選任された補欠監査役が監査役に就任した場合は、当該補欠監査役としての選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時を超えることができない。</u></p> <p data-bbox="1053 1173 1181 1205">(条文省略)</p> <p data-bbox="810 1245 879 1276">附則</p> <p data-bbox="810 1279 1409 1552"><u>第1条 (商号) および第2条 (目的) の変更は、当会社と株式会社フェローテックマテリアルテクノロジーとの間で締結された2025年3月14日付吸収合併契約に基づく吸収合併の効力発生を条件として、当該吸収合併の効力発生日に効力を生じるものとする。なお、本附則第1条は、当該吸収合併の効力発生日の経過により、自動的に削除されるものとする。</u></p>